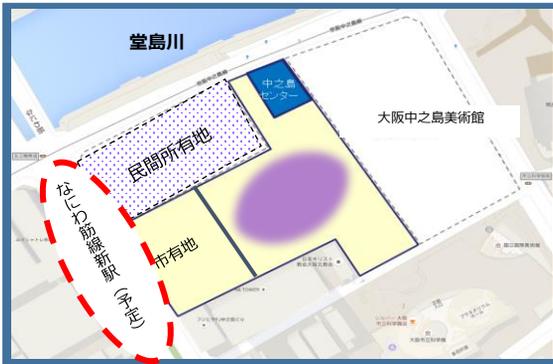


未来医療国際拠点

<拠点のコンセプト>

- 再生医療をベースに、ゲノム医療や人工知能（AI）、IoTの活用等、今後の医療技術の進歩に即応した**最先端の「未来医療」の産業化を推進**
- 国内外の患者への**「未来医療」の提供により、国際貢献を推進**

<開業予定地>



<中之島とは>

- ・国際会議場や美術館などが立地する文化・情報の発信拠点
- ・関西国際空港と直結するなにわ筋線の新駅の開設が予定され、海外からのアクセスが強化



<施設構成>



【施設概要】

所在地：大阪市北区中之島4丁目32-12
敷地面積：8,600㎡（大阪市所有）
延床面積：約58,000㎡

堂島川対岸から見た施設構成

【未来医療の共有】中之島国際フォーラム

<拠点のイメージ>



堂島川対岸から見た外観

<一般財団法人 未来医療推進機構の概要>

【役割】

医療機関、大学・研究機関、企業（ベンチャー含む）、支援機関等がオープンイノベーションの場を中心に研究支援、起業家支援、医療の実践が有機的に連携できるよう、拠点をオーガナイズする。

【設立日】

2019年11月22日

【設立者】（50音順）

アース環境サービス(株)、アズワン(株)、岩谷産業(株)、インテリムホールディングス(株)、大阪府、(株)大林組、クオリップス(株)、(株)コングレ、サラヤ(株)、シップヘルスケアホールディングス(株)、澁谷工業(株)、セルソース(株)、大日本住友製薬(株)、日立造船(株)、(株)日立プラントサービス、三井住友海上火災保険(株)、(株)三井住友銀行、ヤマトロジスティクス(株)、(株)レイメイ、レグセル(株)、ロート製薬(株)、(医)渡辺医学会

<今後のスケジュール>

